

平成22年度 揮発性有機化合物（VOC）対策功労者の取組報告書

部門	自主的取り組み・規制関連部門 又は <input checked="" type="checkbox"/> VOC対策推進部門
企業又は団体名	近畿自動車車体整備協同組合連合会 古川五夫
事業所名	
事業所の概要	自動車車体整備業（钣金・塗装・整備）
事業所の所在地	〒667-0043 兵庫県養父市八鹿町高柳1792-1
担当部署	兵庫県自動車車体整備協同組合 副理事長
取組の名称	VOCの排出抑制に向けた自主的取り組みの促進と対策 VOC使用量・排出量アンケートの回収率向上、自主的取組への参加意識を高める提案
取組の概要（要旨）	【業界におけるVOC対策をやさしい表現で伝える取組みを行いました】 多くの組合員事業所に協力して頂く事がVOCの排出抑制の自主的取組の本質と信じ、『今からすぐ、誰にでも出来るVOC対策を』の、キャッチフレーズで、啓蒙活動に取組みました。
取組の内容	VOC削減の自主的取組の概要説明《近畿各地で説明会を実施》 現在・過去・未来における環境整備の流れと、今後想定される環境規制に向けた組合員事業所の対策、及び事前準備について、組合役員・理事・塗装委員会・環境委員会向けにて実施。 VOC削減への取組パンフレット作成配布。（自社のチェックシート） 設備投資をしなくても出来るVOC（シンナー等）の削減対策。 VOCの使用量・排出量を計算できるエクセル計算表を作成・配布して利用できるようにした。（地元教育機関に協力依頼） 従来型塗料から、低溶剤型塗料への使用変更を勧め、また、作業効率の向上によるVOC排出量削減を推奨し、更に水性塗料導入における排出量削減効果をデータベース化、VOC削減シミュレーション作成の検討。 各地にて、『やさしいVOC対策』を会員事業所向け出張講座として、説明会を実施。
取組の効果 1.VOC取扱量等	日本自動車車体整備協同組合連合会からVOC揮発性有機化合物30%削減に向けてVOCの年間の使用量・排出量の調査依頼を受け、取組を開始して先ず、大きな問題に直面した。塗料の使用量をアンケートに出すと事業所の規模、売上等が判別するので困るとの苦情が会員から生じ、調査を断る会員が続出。根気良く調査アンケートの主旨を説明する事に時間を費やし、個人情報への漏えいは断じて有りませんので安心して協力して下さいと説得をした結果、多くの会員に了解を得てアンケートの提出を願った経緯があります。 高いアンケート回収を目指した兵庫県自動車車体整備協同組合・塗装委員会と環境委員会、更に8ブロックの支部長が会員事業所に直接電話でアンケート調査への協力をお願いした。アンケート回収率向上に向け【主役は会員事業所あなた】ですを、キャッチフレーズとして活動を展開した。 関係した役員一同が一丸となって取組んだ努力と会員事業所のアンケート回答への協力を感謝するとともに、事務局職員各位による膨大なデータの処理と分析に敬意を表し、これからも限りなく続くであろう環境整備向上に向けた取組みに協力していただくことをお願い致します。



## チェックシート

内容は年間の塗料購入量を打ち込むと年間VOC排出量が自動計算される。

平成22年4月14日

組合員各位  
毎年、お願いしていますVOC対策の時期が参りました。  
購入量の期間(2021年4月1日～22年3月31日)です。  
今年で4回目になりますが、兵車協は、日本一の回収を目指していますので、是非ともご協力をお願いします。  
ご記入頂くのは、購入量のみです。あとは、事務局にて排出量を計算します。

VOC自主規制 チェックシート

平成22年4月 日  
兵庫県自動車整備協同組合

支 部 名  
事業所名 釜金組合

VOC使用量計算表

項 目	購入量	前年度在庫量	前年度在庫量	使用量 単位KG
1 クリヤー(従来型)				0.0 ㊦
2 クリヤー(低溶剤型)	238.0		100.0	㊧
3 ベースコート(従来型)			0.0	㊨
4 ベースコート(低溶剤型)	294.8		191.6	㊩
5 ベースコート(水性型)			0.0	㊪
6 プラサフ	78.7		27.5	㊫
7 硬化剤	109.2		60.1	㊬
8 パテ	18.0		1.08	㊭
9 シンナー	1091.5		1091.5	㊮
10 年間のVOC使用量合計 (㊦+㊧+㊨+㊩+㊪+㊫+㊬+㊭+㊮)				1471.8

兵車協 FAX 078-921-5830

VOC自主規制 チェックシート

平成22年4月1日  
兵庫県自動車整備協同組合

支 部 名  
事業所名

VOC使用量計算表

項 目	購入量	前年度在庫量	前年度在庫量	使用量 単位KG
1 クリヤー(従来型)				0.0 ㊦
2 クリヤー(低溶剤型)	238.0		100.0	㊧
3 ベースコート(従来型)			0.0	㊨
4 ベースコート(低溶剤型)	294.8		191.6	㊩
5 ベースコート(水性型)			0.0	㊪
6 プラサフ	78.7		27.5	㊫
7 硬化剤	109.2		60.1	㊬
8 パテ	18.0		1.08	㊭
9 シンナー	1091.5		1091.5	㊮
10 年間のVOC使用量合計 (㊦+㊧+㊨+㊩+㊪+㊫+㊬+㊭+㊮)				1471.8

このシートは、年間 VOC 排出量を計算するシートです。  
上の計算表の裏面、10の中に数量を記入するだけで、年間の VOC 排出量が計算出来ます。  
計算機の入っているエリアは、ブロックが掛かっていますので記入する事は出来ません。

VOC排出量計算表

項 目	前年度在庫量	購入量	前年度在庫量	VOC使用量
廃棄塗料明細				
1 クリヤー	100.0		79.0	㊯
2 カワーベース	191.6		151.5	㊰
3 プラサフ	27.55		21.8	㊱
4 硬化剤	60.1		47.5	㊲
5 パテ	1.1		0.9	㊳
6 シンナー	1091.5		873.2	㊴
	1471.8		1173.8	
年間VOC排出量 (㊯+㊰+㊱+㊲+㊳+㊴)				1173.8

各地にて、やさしいVOC削減対策説明会を開催(例)



本件についての照  
会先

株式会社ハクトス 代表取締役 古川五夫